

第76回国民体育大会 四日市市準備委員会設立趣意書

国民体育大会は、広く国民の間にスポーツを普及させ、国民の健康増進と体力の向上はもとより、地域のスポーツの振興と地域文化の発展に寄与し、国民生活を明るく豊かにすることを目的として開催される国内最大のスポーツの祭典です。

近年、人口減少社会の到来や少子高齢社会の進展など社会環境が変化するなか、市民のスポーツに関するニーズは、競技スポーツから生涯スポーツに至るまで多様化しており、市民誰もがいつでもどこでも気軽にスポーツに親しめる環境づくりが求められております。

このような中で、平成33年に三重県で開催される第76回国民体育大会において、四日市市で競技が行われることは、市民のスポーツへの関心を高め、より一層のスポーツ活動の普及・発展に寄与することはもとより、来市される関係者の方々に、本市の産業・観光などを全国に発信する絶好の機会であります。

さらに、大会開催に向けて市民や関係団体、行政などが一体となって取り組んでいくことは、相互の連帯感や郷土意識を高めるとともに、本市の都市像である「みんなが誇りを持てるまち、四日市」の実現にも極めて有意義なことと期待されます。

よってここに、開催準備を円滑に進め、大会を成功に導くため、市民・関係団体・行政の協働による「第76回国民体育大会四日市市準備委員会」を設立するものであります。

平成28年5月10日

第76回国民体育大会四日市市準備委員会設立発起人

四日市市長	田 中 俊 行
四日市市議会議長	加 納 康 樹
四日市商工会議所会頭	小 林 長 久
四日市市体育協会会長	水 谷 敏 男
四日市市教育委員会教育長	葛 西 文 雄